

矢沢永吉×福山雅治の“史上初”対談！**JFN Special Life Time Audio 2022****～My First Music～「14歳のプレイリスト」****2022年5月5日(木・祝) 15:00～17:00 TOKYO FM/JFN 全国38局ネット**

TOKYO FMをはじめとするJFN 全国38局ネットでは、2022年5月5日(木・祝)15:00～17:00、特別番組『JFN Special Life Time Audio 2022 ～My First Music～「14歳のプレイリスト」』を生放送でお届けします。生放送の進行をつとめるのは、『SCHOOL OF LOCK!』パーソナリティでもあるこもり校長(小森隼)、ぺえ教頭(ぺえ)。リスナーから14歳の頃に聴いていた音楽を募集し、紹介していきます。

番組では、スペシャル企画として、矢沢永吉と福山雅治の対談をお届けします。2人の対談は史上初となります。トップアーティストの貴重な初対談、どんな話題が繰り出すのか…放送をどうぞご期待ください。



特別番組『JFN Special Life Time Audio 2022 ～My First Music～「14歳のプレイリスト」』では、特設サイトやSNS(#14歳のプレイリスト)で、リスナーから14歳の頃に聴いていた音楽を募集し、パーソナリティをつとめるこもり校長、ぺえ教頭(from『SCHOOL OF LOCK!』)がそのエピソードと共に紹介していきます。

今回、番組では、スペシャル企画として、矢沢永吉と福山雅治の対談をお届けします。「あるスーパースター、大先輩からお呼び出しを頂きまして、やってきました」と切り出す福山雅治に、矢沢永吉はあるキッカケから福山雅治に突然電話をしてしまったという経緯を語ります。約20歳の年齢差となる矢沢永吉と福山雅治。互いにこれまでの人生を振り返りながら、当時の想いや、人生観を深掘りしていきます。矢沢永吉は、「10m先のタバコ屋にキャデラックに乗ってハイライトを買いに行けるような男になりたい」という話にまつわるエピソードも披露。

「ご自身が50歳の時の60歳、60歳の時の70歳、どんなビジョンで？」と福山雅治から質問され、今年50周年を迎え、新国立競技場での初の有観客ライブを皮切りに記念のドーム&スタジアムツアーを開催する矢沢永吉が20歳年下の福山雅治にアドバイスした“熱い”回答とは？

そして、矢沢永吉、福山雅治がそれぞれ、14歳の頃に聴いていた音楽とそのエピソードを紹介します。5月5日(木・祝)の放送をどうぞご期待ください。

【番組概要】

- ◇タイトル：『JFN Special Life Time Audio 2022 ～My First Music～ 「14歳のプレイリスト」』
- ◇放送日時：2022年5月5日(木・祝)15:00～17:00 生放送／一部収録パート
- ◇放送局：TOKYO FM/JFN 全国38局ネット
- ◇出演：生放送パート こもり校長、ぺえ教頭(from『SCHOOL OF LOCK!』)
収録パート 矢沢永吉、福山雅治【対談パート】
- ◇番組特設サイト：<https://tfm.co.jp/fourteen>
- ◇提供：第一三共ヘルスケア、ホクト、池田糖化工業

【『Life Time Audio～My First Music「14歳のプレイリスト」』とは…】

TOKYO FMは2020年4月26日に開局50周年を迎え、新たなブランドプロミスとして、「Life Time Audio」＝“伝わる言葉と心に届く音楽で生活者の日々を豊かにするオーディオコンテンツを発信しながら、生活者の人生に寄り添い、生活者と共に心豊かな物語を紡いでいく存在でありたい”…を掲げ、人々の人生を豊かにするような、一生ものの音楽体験や音声コンテンツとの出会いの場を提供することを目的に、日々番組をお届けしております。特別番組『Life Time Audio～My First Music「14歳のプレイリスト」』は、2018年に『The New York Times』に掲載された「人は14歳の時に聴いた音楽でその後の音楽好み形成される」という記事をヒントに、「14歳の時に聴いていた(好きだった)音楽」をテーマに2021年からお届けしている特別番組です。